



笑顔で元気に！ 幸励者ふれあい交流会

11月12日(土)、町老人福祉センターにおいて、町社会福祉協議会が主催の「第6回幸励者ふれあい交流会」が開催されました。

これは、高齢者の社会参加による生きがいづくりや交流、心身のリフレッシュを目的に開催され、さまざまな団体が日本舞踊やハーモニカ、音楽体操、3B体操などを舞台上で披露しました。

また、持留小学校の鹿児島弁子ども劇団「持ちっこ」による劇や、地域おこし協力隊のユキさん(ベトナム出身)による演歌の披露で、会場は大きな拍手に包まれていました。



追悼式を挙行了しました

11月15日(火)、町中央公民館において「大崎町戦没者並びに消防殉職者追悼式」を挙行了しました。

追悼式では、戦争で家族を亡くされた遺族の方々や、消防殉職者の遺族の方々など約25名が出席され故人を偲びました。

遺族会代表の諸木逸郎さんは追悼の言葉の中で「私も遺族のような苦しみを孫子にさせたくない。再び過ちを犯すことがないようにここにご列席の皆さんと日本の平和と世界の平和のために尽くすことを誓います」と話されました。



野方小で世代間交流

11月12日(土)、野方小学校の校庭において世代間交流がおこなわれ、同校3年生11名と地域の方12名、グリーンツーリズムで野方に宿泊していた大阪府の高校生4名がグラウンドゴルフを通して交流しました。

初めてグラウンドゴルフをする児童が多く、地域の方から打ち方などのアドバイスをもらいながら8ホール回りました。地域の方から手づくりのマーカーやメダルのプレゼントがあり、児童は喜んでいました。

3年の立山湊人さんは「おじいちゃん、おばあちゃん、高校生と一緒にできて嬉しかった。最初は難しかったけれど、教えてもらい少しずつできるようになりました」と話してくれました。